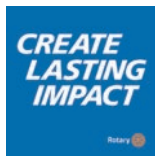




第1310号
No.6
2026年8月18日



2026-27年度 国際ロータリーのテーマ
CREATE LASTING IMPACT
「持続可能なインパクトを生み出そう」
RI会長 オラインカ・ハキーム・ノバロラ

2026-27年度 東京恵比寿ロータリークラブのテーマ
「やってみよう、ちょっと違う。ちょっと面白い。」
A Little Different. A Little More Fun. A Lot More Impact.
会長 大野 宏樹

8.18 本日のプログラム

卓話
「がん、認知症にならず
健康長寿を生き抜く妙法」

株式会社医道メディカル 代表取締役社長

かげやま やすなり
陰山 康成さん

今後のプログラム

- 8月25日 卓話「今こそ舞台芸術を！」
新国立劇場演劇研修所所長 / 日本劇団協議会常務理事
宮田 慶子さん
@ テンダーハウス (B1Fブエノスコート)
- 9月 1日 青少年派遣帰国報告 / イニシエーションスピーチ
青少年派遣生 (ROTEX) / 会員 鏡川 将太郎さん
柴山 義寛 会員
@ テンダーハウス
- 9月 8日 卓話「価格や量とは別次元で未来を創る」
岩泉ホールディングス株式会社 代表取締役 山下 欽也さん
@ ウェステインホテル 桜
- 9月15日 ガバナー補佐訪問
@ ウェステインホテル 桜

例会出席者数

8月4日 第1352回例会

ゲスト
Guest

浅野 紀美夫さん (ゲストスピーカー)
小池 徳彦さん (浅野さんご同伴)
小牧 鉄雄さん (浅野さんご同伴)
青木 岳志さん (浅野さんご同伴)
竹割 一直さん (浅野さんご同伴)
渡部 真樹さん (安藤会員ご紹介)
白さん (台北永福RC ソフィアさまご息女)

ビジター
Visitor

ソフィアさん (台北永福RC)
佐野 恵子さん (東京渋谷RC)
北野 晃司さん (東京渋谷RC)
木谷 明日香さん (東京渋谷RC)

奨学生
Student

グエン・ヴ・ハ・アインさん (米山記念奨学生)

出席報告

ゲスト・招待	6名
国外ビジター	2名
国内ビジター	3名
米山記念奨学生	1名
出席者数	58名

Profile

かげやま やすなり
陰山 康成さん

医師・歯科医師ダブルライセンスを持ち、医学博士。
東海大学医学部客員教授、
何氏医学院客員教授。
愛知医科大学、岐阜大学附属病院で勤務の後、
高輪クリニックグループ総代表として、
2009年より医科歯科連携医療、再生医療臨床に従事。
国内でも先駆的にクリニック内にCPC (細胞培養加工施設) を
設置・運用。
2009年から幹細胞治療、2018年からエクソソーム療法に取り
組み、研究と臨床を両立させた実践型再生医療モデルを構築
しています。
救急救命科、整形外科、麻酔科、歯科、健康増進科など
幅広い診療科で経験を持ち、40年にわたる基礎研究および
臨床実績。

ロータリー財団表彰

ポール・ハリス・フェロー (PHF+3)
友田 準 会員



ポール・ハリス・フェロー (PHF+8)
宮下 忠芳 会員



Happy Birthday

8月生まれの皆さんお誕生日おめでとうございます。



米山記念奨学生のグエン・ヴ・ハ・アイン
さんへ奨学金が渡されました。

卓 話

8.4.tue

変化に対応する企業経営から、 変化を創る企業経営へ

何か皆様のお仕事の一つでも役立てばと思い、熊崎社長に誘われるまま高い席に参りました。今日は私が経験したこと、そしてこれから日本で起きることについてお話ししたいと思います。よく「変化に素早く対応しなさい」と言われます。しかし変化に対応するということは、人がやっていることを真似るということでもあります。大事なことは自ら変化を創ることです。トレンドセッターつまり風を起こすと言うことです。プラスがアスクルをスタートさせたのは33年前ですが、「文房具や事務用品を全部明日届けてほしい」と言う人はほとんどいませんでした。そんなことができると思っていなかったからです。お客様の声を聞くことは大切です。しかし、お客様の声は常に過去の声です。未来の声ではありません。未来のお客様が何を望むかを空想し、それを形にすることで市場は生まれます。アスクルはそうやって生まれました。プラスグループは1948年に文具問屋として創業しました。その後、文具事務用品を造り、家具を造り、前橋にオフィス家具の工場を建設し、その翌年アスクルを始めました。1995年にはベトナムへ工場進出し、その後も物流事業、日本ノート、セーラー万年筆、ペンてるなどグループを広げてきました。振り返ると、私たちは「ものづくり」をしたら「どう売るか」を考え、「どう売るか」を創造したら次は「何を創るか」を考えてきました。What to Make と How to Sell を繰り返してきた会社です。アスクルを始めて学んだことがあります。CS、顧客満足だけでは駄目です。SS (Supplier Satisfaction) 供給者満足も必要です。当時の文具業界はメーカー、卸、販売店という三層構造でした。営業も受発注も配送も各々三回行っていました。東京駅前の丸ビルには36社の販売店が各々配送に来ていました。一日二回納品するので72台のトラックが毎日配送していました。

「こんなことを続けていていいのだろうか」

36社の商品をまとめて運べばいい。そう考えました。72台のトラックは2台になりました。運転手もガソリン代も駐車場代も70台分減りました。削減できたコストの半分をお客様に差し上げました。残り半分会社で販売店とアスクルで享受しました。誰も損をしていません。お客様は安く買い、供給する側は利益を確保できる。CSとSSを同時にすることができました。販売店がやっていた仕入れ、在庫、受発注、配送は作業です。ビジネスではありません。販売店が本来力を使うべきなのは、既存のお客様との関係づくりや新しいお客様の開拓です。作業を外へ出し、本来の仕事に集中する。

浅野 紀美夫 さん
あさの きみお
代表取締役副社長
プラス株式会社



そうすれば生産性は上がります。重複した仕事や古い構造を残したままでは、生産性は上がりません。アスクル創業当時、「半分のコスト、半分の人員で、倍の売上と利益を作る」と言っていました。従来の延長線上では実現できません。新しい発想が必要でした。アスクルは文具事務用品の販売で成長したわけではありません。サービスで成長しました。文房具や事務用品は昔からあります。変えたのは「明日届く」というサービスです。回転寿司もそうです。寿司は昔からあります。しかし回転寿司によって市場は大きく広がりました。宅配ピザも同じです。商品が市場を創るのではありません。サービスが市場を創るのです。つまり旧製品、新サービスと言う事です。流通サービス業は業種で考えてはいけません。業態で考えるべきです。学校向け配送サービススマートスクールは全国の小中学校の約9割がお客様です。届けているのは文具事務用品だけではなく、運動会用品も、学芸会用品も、教材も届けています。スマート介護も同じです。文具業界という考え方ではなく、学校や介護施設が必要としているものを全部届ける。その発想が市場を広げます。本業が消える時ライバルは同業ではありません。クリーニング店のライバルは、他のクリーニング店ではありません。クールビズであり、在宅勤務であり、高性能な洗濯機です。自動車保険のライバルも、保険会社ではなく自動運転技術かもしれません。市場を変えるものが、本当のライバルです。最近では、あるIT企業が蚊を減らす研究をしています。繁殖能力を持たない蚊を大量に放ち、蚊の個体数を減らすというものです。世界では多くの人が蚊を媒介とする病気に苦しんでいます。もし蚊そのものを減らすことができれば、殺虫剤メーカーのライバルは同業他社ではありません。まったく違う業界の技術です。同業だけを見ていると、本当に起きている変化を見落とします。最後に日本の人口の話をしします。15年間で生産年齢人口は800万人以上減りました。今後も減ります。文具事務用品市場も縮小しています。ペーパーレス化も進み、リモートワークも定着しました。だから文具ではない「具」へ行かなければなりません。事務用品ではない「用品」へ行かなければなりません。今売っていない商品へ、今まで取引していないお客様へ挑戦しなければなりません。日本で一番大きな問題は人口減少と少子高齢化ではないでしょうか。しかし誰一人として公約にしません。この危機感をぜひ日本のロータリークラブの皆様にも持っていただきたい。人口減少と少子高齢化に取り組んでいただきたい。本日はどうもありがとうございました。

委員会 就任挨拶

会員増強委員会

委員長 楠野 寿也さん

1. 活動方針

ロータリークラブの持続的な発展のためには会員増強は最重要課題です。特に近年は社会環境や働き方の変化により奉仕活動への参加形態や価値観も多様化しているため、単なる人数増加ではなく、「恵比寿ロータリーらしい魅力」特に恵比寿ロータリークラブの特色であるダイバーシティを大切に、共感して参加したいと思えるクラブづくりを進めることが重要であると思います。

2. 数値目標

純増目標：年間+5名 数値管理を行い、四半期ごとに進捗確認を実施する。

3. 活動計画

- 会員各位のお力をお借りして広報委員会と連携し、恵比寿ロータリー活動を継続アピールしてゆくことにより我々の活動に興味を持っていただき、例会への参加を促す活動をする。
- 会員選考委員会と連携し、新会員の獲得に関する認識を共有する。
- プログラム委員会と連携し、「ゲスト・ウェルカム・デー」が企画できるように協力をする。(年4回開催予定)



メンバー 委員長／楠野寿也 副委員長／神山欣也 委員／松尾通、井上象英、石田充孝、岡崎哲朗

国際奉仕委員会

委員長 友田 準さん

本年度は、ネパールプロジェクト、マカティロータリーとの共同支援事業、バルセロナ国際大会への参加促進を中心に活動します。委員会メンバーとの親睦を深めながら、一年間充実した国際奉仕活動に取り組んでまいります。

メンバー 委員長／友田準 副委員長／井上翔輝
委員／宇都宮純子、鈴木宏治、鈴木廣政、高木慶子、本地晶子、和田勝美



SAA委員会

委員長 波多野 容子さん

今年度、よろしくお願いします。

メンバー 委員長／波多野容子 副委員長／白崎裕
委員／伊藤千恵、川邊紀恵、榊原節子、妹尾八郎、深谷理恵子、古屋公啓、吉川一彰



バルセロナ国際大会のお知らせ

国際奉仕委員会 委員長 友田 準さん

恵比寿ナイトの日程について当初6/26土曜日を計画しておりましたが、日本人夕食会と日時がかぶり、地区出向している会員の方が恵比寿ナイトに参加できない可能性があります。そこでガバナーナイトの翌日に変更予定です。

ロータリーホームページに国際大会が正式に発表がありましたら最新情報をご案内と致します。

大会開催日は2027年6月26日～ 30日

2027年6月26日(土) 日本人夕食会
6月27日(日) 本大会・ガバナーナイト
6月28日(月) 恵比寿ナイト

※あくまでも情報としての予定

- 会長ノミニー（谷本会員）、次年度幹事（佐竹会員）
9月8日クラブ総会にて決定する 皆様ご出席のほどお願いします
- 谷さん名誉会員について
谷さんの名誉会員については、ご存命の方に限られるため、別の形で顕彰する方向で検討する

【審議事項】

- 赤間会員の出席免除を承認
- 地区からの熊本地震支援要請について、支援を承認（15万円）

- 米山梅吉記念館研修旅行（11月13日～14日）の実施を承認
- 古典芸能同好会について
前回理事会で設立が承認され、今回規約を制定のうえ承認した
- 米山記念奨学生アインさんの奨学期間について、
2026年9月末の終了予定を半年間延長することを承認
- 対外奉仕寄付金について、寄付金10万が承認された
- キャッシュレス決済導入に伴い、ロータリーダイナースクラブコーポレート
のビジネスカードを導入することを承認
- ガバナーノミニー・デジグネート候補者については、推薦者なしとした



7月28日分

草刈 千賀志様（仙台RC・会長）

本日は楽しいクルーズにお呼びいただきありがとうございます。
しました。

佐藤 知樹様（仙台RC・幹事）

本日は楽しいクルーズにお呼びいただきありがとうございます。
しました。

白山 聡一様（東京RC）

7/28 シンフォニー納涼会に参加させて頂きました。素敵な
イベントでした。クイズ大会個人戦で賞品いただきありがとうございました。

木谷 明日香様（東京渋谷RC）

本日は宜しくお願いします。

北野 晃司様（東京渋谷RC）

東京渋谷ロータリークラブ25周年記念例会祝賀会たくさんで
ご出席いただきありがとうございました。

以下、東京恵比寿RCの皆様から頂戴致しました。

熊崎 善夫さん

本日は浅野副社長様 卓話を快く引き受けいただきありが
とうございました。とても勉強になる話ですので楽しみに
しています。ニコニコ

小山田 薫さん

米山学友会 地区10周年記念式典と、米山セミナーに出席
させていただきました。奨学金をもらって卒業した後の米山
学友の皆さんが本当に感謝され、世界で日本ファンをつくっ
てくれていることを実感しました。

葉田 いつのさん

今日の卓話楽しみにしています。いつも何かとプラス様には
お世話になりありがとうございます。

五十嵐 容子

還暦を過ぎてから、趣味で始めたペン習字と小筆がようやく
6級に昇級しました。アリの行進並ですが、とても楽しくて
ニコニコです。

山東 昭子さん

今から400年前ベトナムのお姫さまと日系の貿易商との愛と
苦悩にみちたラブストーリーのミュージカルを是非ごらん
下さいこの公演を応援しているので割引もありますよ 9月
12～27日迄

徳江 陽子さん

1.山東昭子先生より、我々 3年間ハノイの貧きゅう者の為の
チャリティーを行っていた時の山田大使が製作されたアニ
オー姫（ミュージカル）のお知らせを頂きました。奉仕ラインに
今日 大野会長が流して下さいます。ご協力を宜しく!!
2.10月8日（木）サントリーホールブルーローズでのピアノ
コンサートのフライヤーをBoxにお入れ致しました。どうぞ
聴きにいらして下さい。

稲生 有伎子さん

7/28 納涼会は親睦活動委員会の皆様の奮闘のおかげで
大変楽しくすごすことができました。親睦活動委員会の皆様
お疲れ様でした。

青木 加津美さん

先日、お誕生日を迎えてしまいましたが、年令は記号と都合
良く考える事にします。毎日楽しく前向きに過ごしたいと思
います。ニコニコです！

		前回まで	363,000円
8月4日	10名	合 計	68,000円
		年度合計	431,000円

本日もご協力いただきありがとうございました。

事務局より連絡

事務局メールアドレス

代表 office@ebisurc.org

飯澤（月～金 10:00-17:00）office3@ebisurc.org

松川（月・火・金 13:00-16:00）office2@ebisurc.org



8月のRIレポート

1ドル 162円

